



大会で決めていない 20春闘スト権議論

「真実の声」を運営していた元役員（書記）のPCを調査したところ、看過出来ない問題が数多く発覚しました。PCの中に「14海・2019年のたたかい」というレポートがありました。そのレポートの見出しには「現執行部」による「機関開催」不存在の責任を突き付け18春闘に止まらず、18春闘及び4年間の成果と19春闘の課題を鮮明にし、「新体制」の基で、たたかうJR東労組とJR東日本労連の再生を勝ち取ろう！」と書かれています。そこには驚くべき内容が書かれていました。

14海（かい）…他の文書を見ても14海とは制裁対象となった元中央本部役職員14名を指すのは間違いありません。しかし、何故「海」がつくのかはわかりません。「海」と付く方と一緒にやっているということなのでしょうか？「海〇」さん？「〇海」さん？

14海・2019年のたたかい 一部抜粋

(3) 不当労働行為に対する「第三者機関」の活用～19春闘での会社の考え方を見据えて「準備体制」に入る**実質上の戦術行使**

第三者機関はストライキではありません！

3. 19春闘のたたかい

- (1) 方針から18春闘時の闘申1号の貫徹
- (2) 不当労働行為の暴露～会社が「反論」(人権侵害等)してきたら、利用する
- (3) 回答しだいで「**20春闘**」スト議論



勝手に**ストライキ**の議論をしないで下さい。
そんな方針決めてません。

正論だ！



JR東労組の方針は大会で代議員によって決定されます。しかし、何か他のところで方針が打ち出されその方針で動いているのであれば、組織内に組織があることであり、組合運営上あってはならないことです。

勝手に方針だすな!みんなで出した方針をみんなで守ろう!